

行政の窓

北海道木材需給の令和6年度実績・令和7年度見通しについて(概要版)

1. 概要

- ・木材の総需要・総供給量については、令和6年度は5,893千m³で令和5年度より45千m³増加(前年度比100.8%)、令和7年度は5,861千m³で令和6年度より32千m³減少(前年度比99.5%)の見通し。
- ・道産木材自給率については、令和6年度は72.9%で令和5年度より0.6ポイント下降、令和7年度は73.2%で令和6年度より0.3ポイント上昇の見通し。

総 計	需 要					供 給			道産木材自給率	
	製材用 (千m ³)	パルプ用 (千m ³)	合板等用			道産木材 (千m ³)	輸入材 (千m ³)			
			合板用 (千m ³)	未利用材用 (千m ³)	その他用 (千m ³)					
R5実績	5,848	1,702	1,944	432	1,370	400	4,297	1,551	73.5%	
R6実績	5,893	1,800	1,820	460	1,403	410	4,298	1,595	72.9%	
R7見通し	5,861	1,866	1,687	467	1,432	409	4,291	1,570	73.2%	
R6実績／R5実績	100.8%	105.8%	93.6%	106.5%	102.4%	102.5%	100.0%	102.8%	0.6 p下降	
R7見通し／R6実績	99.5%	103.7%	92.7%	101.5%	102.1%	99.8%	99.8%	98.4%	0.3 p上昇	

2. 令和6年度実績

- ・需要については、製材用が1,800千m³と令和5年度より98千m³増加、パルプ用は1,820千m³で124千m³減少、合板用は460千m³で28千m³増加、未利用材用は1,403千m³で33千m³増加。
- ・供給については、道産木材が4,298千m³で令和5年度より1千m³増加、輸入材は1,595千m³で44千m³減少。

		R6実績 (千m ³)	R5実績 (千m ³)	R6-R5 (千m ³)	R6/R5	備考
需 要	製材用	1,800	1,702	98	105.8%	・道産カラマツ・広葉樹の原木消費量増加 ・針葉樹輸入量の増加
	パルプ用	1,820	1,944	▲124	93.6%	・道産原木消費量の減少 ・針葉樹チップ輸入量の減少
	合板用	460	432	28	106.5%	・道産原木消費量の増加 ・広葉樹合板輸入量の増加
	未利用材用	1,403	1,370	33	102.4%	・エネルギー利用量の増加
	その他用	410	400	10	102.5%	・道産原木移輸出等の増加
供 給	道産木材	4,298	4,297	1	100.0%	
	輸入	1,595	1,551	44	102.8%	・製品輸入量の増加 (製材、合板等用)

3. 令和7年度見通し

- ・需要については、製材用が 1,866 千 m³と令和6年度より 66 千 m³ 増加、パルプ用は 1,687 千 m³ で 133 千 m³ 減少、合板用は 467 千 m³ で 7 千 m³ 増加、未利用材用は 1,432 千 m³ で 29 千 m³ 増加。
- ・供給については、道産木材が 4,291 千 m³ で令和6年度より 7 千 m³ 減少、輸入材は 1,570 千 m³ で 25 千 m³ 減少。

		R7 見通し (千m ³)	R6 実績 (千m ³)	R7-R6 (千m ³)	R7/R6	備考
需 要 等 用	製材用	1,866	1,800	66	103.7%	・輸入製品量の増加
	パルプ用	1,687	1,820	▲ 133	92.7%	・道産針葉樹原木消費量の減少 ・チップ輸入量の減少
	合板用	467	460	7	101.5%	・道産広葉樹原木消費量の増加 ・広葉樹合板輸入量の増加
	未利用材用	1,432	1,403	29	102.1%	・エネルギー利用量の増加
	その他用	409	410	▲ 1	99.8%	
供 給	道産木材	4,291	4,298	▲ 7	99.8%	・道産原木供給量の減少 (パルプ用)
	輸入	1,570	1,595	▲ 25	98.4%	・チップ輸入量の減少

(水産林務部林務局林業木材課)